

6月23日 誠真会館 合同審査会 合否結果

審査内容

氏名	基本手技	基本蹴り技	移動手技	移動足技	型	組手	補強	合・否	コメント
■ 赤帯以上から、審査基準が厳しくなります。									
幼・少年部									
菊永 礼嶺	9	10	10	10	9	/	◎	黄帯合格	基本手技での手刀顔側の手が裏表逆でした。型で回る際に少しまごつきがありました。他はとても良く出来ていました。これからも地道に稽古して、組手や型の試合に挑戦してみましょう。
木下 知美	9	10	9	9	10	/	◎	水色帯合格	足技については、高さもあり良いです。手技についてはもう少しキレがあると更に良いです、型の最中に気を散らさない様に。組手では一瞬の隙が勝敗を分けます。試合での勝率により優遇。
新藤 柚	8	9	8	9	9	8	◎	青帯合格	足技は綺麗に出来ています。前屈後屈の立ち方で腰をもう少し落とせると良い。目線が下になるのはかなり改善されました、あともう少し。組手は自分から前に出たのは良かったです。突きで腕を伸ばせると相手との距離がとれます。
一般部									
久保 雄靖	10	8	9	9	8	10	◎	茶帯一本線合格	蹴りのときに下を向く癖が直るとよい。スピードキレ力強さが◎ 移動・型で細かい体の使い方を直せるとよい。 型は練習不足。しっかり行えていればいい点数が取れました。

※補強審査は、一般は黄帯以上から、幼・少年部は、オレンジ帯以上から審査結果に影響致します。
※6点以下は、一つでもあれば不合格もしくは、保留になります。